

《付属资料》

平成 31 年度予算 予算編成過程の公表

平成 31 年度予算 予算編成過程の公表について ～当初要求から予算(案)までの経過～

- 大田区では、区民への説明責任を果たし、また区政参画などを促すとともに、予算編成の質の向上を図るため、予算編成過程の公表に取り組んでいます。

1 平成 31 年度予算編成の基本方針

○ 「大田区基本構想」の中間にあたる平成 31 年度は、将来像の実現に向けて推進してきた「おおた未来プラン 10 年」の成果を総点検するとともに、平成 29 年度に策定した「大田区実施計画」を踏まえ行政の継続性を保ちつつ、新たな一步を踏み出すための重要な年となります。そのため、平成 31 年度予算については、「これまでの成果を着実なものとするとともに、将来への懸け橋となる予算」と位置づけ、次の重点課題に特に優先的に取り組むこととしました。

- ① 次代を担う子どもたちの未来を拓く力を育み、切れ目なく応援する取り組み
- ② 誰もが、健やかに安全で安心して暮らせるまちづくり
- ③ 多様な主体のつながりによる地域課題の解決を支える取り組み
- ④ 国際都市おおたの実現に向けてのこれまでの成果を、将来につなげる取り組み
- ⑤ 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催に向けた取り組み

- 「平成 31 年度 予算編成、組織・職員定数の基本方針（通知）」については、P144～147 をご参照ください。

2 予算編成の流れ

大田区の予算編成は、次の手順で行われます。

内 容	時 期
<p style="text-align: center;">■施策評価区長ヒアリング■</p> <p>「大田区行政評価に関する基本方針」に基づき、全施策について評価を実施し、その内容を施策の見直しや新年度予算に反映します。重要施策については、区長ヒアリングを実施します。</p>	4～7月
↓	
<p style="text-align: center;">■平成31年度予算編成の「基本方針」(副区長通知)■</p> <p>平成31年度の予算を作るための考え方を示した「基本方針」が副区長より示されます。</p>	7月下旬
↓	
<p style="text-align: center;">■各部における予算編成・予算要求■</p> <p>副区長通知に基づき、各部が新年度の実施事業等の必要な経費を見積もり、その内容や金額を予算を担当する企画経営部へ提出(予算要求)します。</p>	8月～9月
↓	
<p style="text-align: center;">■企画経営部内での調整■</p> <p>予算要求のあった事業内容について、緊急性・重要性、経費の妥当性等を検討し、各部と調整します。</p>	10月～11月
↓	
<p style="text-align: center;">■企画経営部長査定■</p> <p>各部長より予算編成方針及び要求内容を説明し、企画経営部長による査定を受けます。</p>	11月
↓	
<p style="text-align: center;">■区長査定■</p> <p>各部長より予算編成方針及び要求内容を説明し、区長による査定を受けます。</p>	12月
↓	
<p style="text-align: center;">■予算原案の内示■</p> <p>区長査定を経て、各部へ予算原案内示を行います。</p>	
↓	
<p style="text-align: center;">■追加・再要求■ ⇒ ■予算(案)確定■</p> <p>予算原案内示後に、各部から追加・再要求がある事業の予算査定を行い、予算(案)を確定します。</p>	1月
↓	
<p style="text-align: center;">■予算(案)の発表■</p> <p>予算(案)の内容を、区民の皆さまへ発表します。</p>	2月
↓	
<p style="text-align: center;">■予算(案)区議会審議・議決■</p> <p>予算(案)は区議会に提出され、審議・議決されて成立します。</p>	3月

3 平成31年度予算 当初要求から予算(案)までの経過

(1) 総括

《全会計》

- 平成31年度予算(案)の規模は、一般会計2,819億円、特別会計1,404億円であり、総額は4,223億円となっています。当初要求からの経過は、以下のとおりです。

(単位:億円、%)

区 分	平成31年度			平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案)-30当初)	
	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 予算(案)		増減額	増減率
一般会計	2,894	2,825	2,819	2,788	31	1.1
特別会計	1,408	1,408	1,404	1,410	△6	△0.4
国民健康保険事業	690	685	681	711	△30	△4.2
後期高齢者医療	162	167	167	162	6	3.4
介護保険	555	555	555	536	19	3.5
全会計合計	4,303	4,233	4,223	4,197	25	0.6

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

《一般会計》

- 一般会計予算の平成31年度財政規模は、2,819億円で、平成30年度当初予算額に比べ31億円、1.1%の増となっています。

(単位:億円、%)

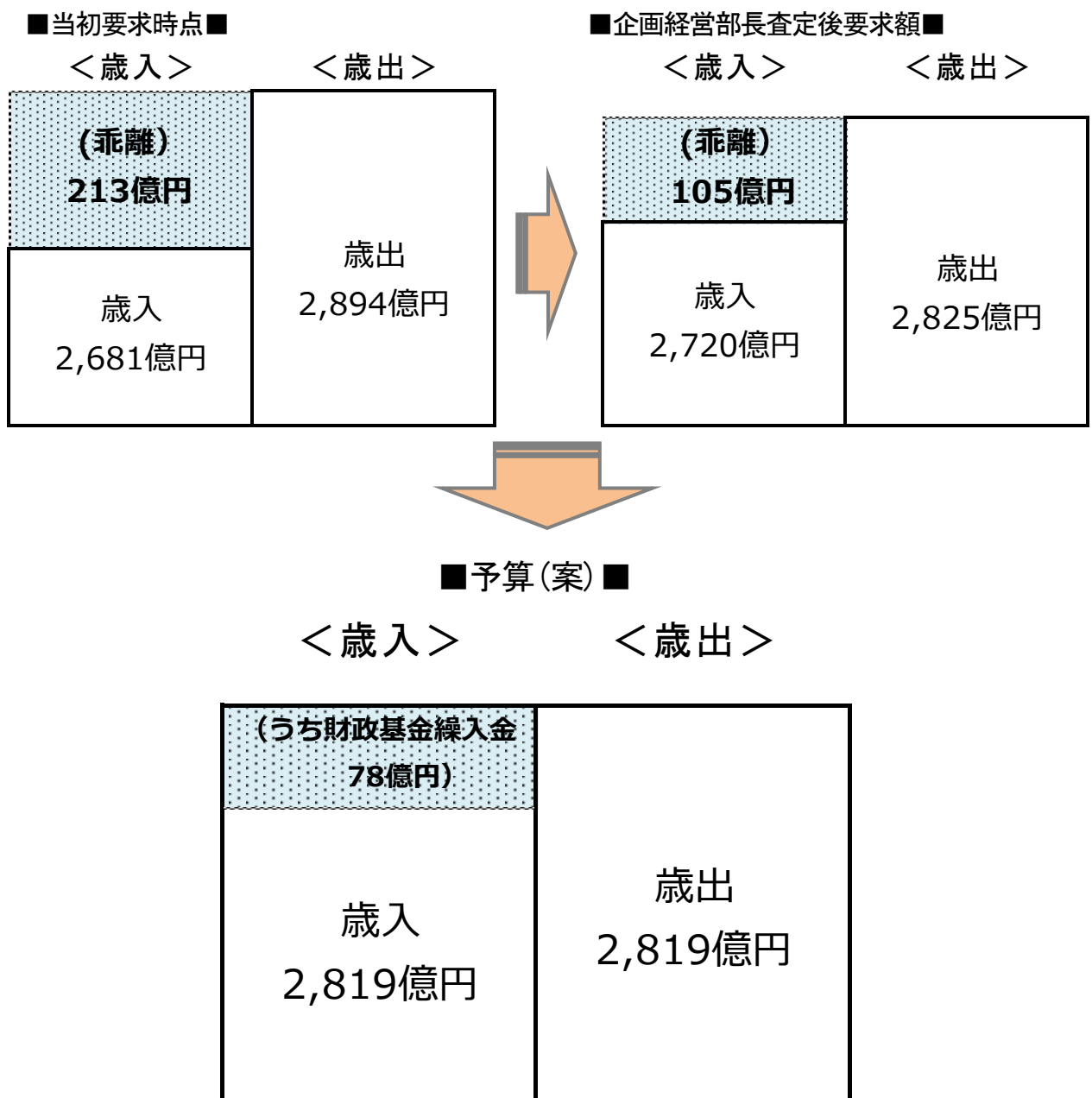
区 分	平成31年度			平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案)-30当初)	
	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 予算(案)		増減額	増減率
歳入 A	2,681	2,720	2,819	2,788	31	1.1
歳出 B	2,894	2,825	2,819			
財源不足額 C = A - B	△213	△105	-	-		

※当初要求額及び企画経営部長査定後要求額時点では、歳入において財政基金繰入金は計上していない。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

《歳入・歳出の乖離の推移（一般会計）》

- 当初要求時点での財源不足額（歳出－歳入）は、213億円でした。
- 歳入においては、基幹財源である特別区民税及び特別区交付金等について、直近の景気動向を的確に予算へ反映させました。
- 歳出においては、緊急性・重要性、経費の妥当性等を検討し、企画経営部長による査定及び区長による査定を経て、歳出額を確定させました。
- 上記を踏まえ、財政基金の繰入額や特別区債の発行額等を確定させました。



(2) 歳入 (款別)

- 当初要求からの推移は、以下のとおりです。特別区税及び特別区交付金等について、直近の景気動向等を的確に予算へ反映させました。

(単位：百万円、%)

款	平成31年度			平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案)-30当初)	
	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 予算(案)		増減額	増減率
1 特別区税	73,571	75,275	75,301	72,850	2,452	3.4
2 地方譲与税	2,054	2,130	2,130	2,027	103	5.1
3 利子割交付金	238	225	277	238	39	16.4
4 配当割交付金	1,129	900	1,163	1,113	50	4.5
5 株式等譲渡所得割 交付金	786	730	941	775	166	21.5
6 地方消費税交付金	13,207	14,346	14,180	13,207	973	7.4
7 自動車取得税交付金	389	170	199	645	△ 446	△ 69.2
8 環境性能割交付金	60	60	60	0	60	皆増
9 地方特例交付金	432	504	523	456	67	14.6
10 特別区交付金	71,776	74,150	75,940	73,034	2,906	4.0
11 交通安全対策特別 交付金	62	61	61	62	△ 1	△ 1.0
12 分担金及び負担金	3,546	3,546	3,546	2,934	612	20.9
13 使用料及び手数料	8,682	8,685	8,685	8,922	△ 237	△ 2.7
14 国庫支出金	49,064	48,609	48,612	49,230	△ 617	△ 1.3
15 都支出金	19,483	20,359	20,376	19,461	916	4.7
16 財産収入	644	640	638	342	296	86.6
17 寄附金	302	388	388	292	96	32.9
18 繰入金	7,245	6,725	14,353	18,957	△ 4,604	△ 24.3
19 繰越金	2,000	2,000	2,000	2,000	0	0.0
20 諸収入	6,875	6,816	6,818	5,632	1,186	21.1
21 特別区債	6,600	5,700	5,700	6,600	△ 900	△ 13.6
合 計	268,145	272,019	281,892	278,776	3,116	1.1

※当初要求額及び企画経営部長査定後要求額時点では、財政基金繰入金は計上していない。

※環境性能割交付金は、当初自動車取得税交付金に含めて計上していたが、款を新設したため、編成過程が見えるよう、当初要求時に遡って組み替えを行った。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

(3) 歳出（款別）

- 当初要求からの推移は、以下のとおりです。緊急性・重要性、経費の妥当性等を検討し、歳出額を確定させました。

(単位：百万円、%)

款	平成31年度			平成30年度 当初予算額	増減（31予算(案)-30当初）		
	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 予算(案)		増減額	増減率	
1	議会費	1,130	1,119	1,119	1,075	44	4.1
2	総務費	48,539	46,527	46,417	40,795	5,622	13.8
3	福祉費	155,035	153,984	153,397	152,425	971	0.6
4	衛生費	8,794	8,700	9,400	8,292	1,108	13.4
5	産業経済費	4,938	4,682	4,716	4,226	490	11.6
6	土木費	21,203	20,782	20,718	19,872	846	4.3
7	都市整備費	7,479	6,015	6,041	6,420	△ 378	△ 5.9
8	環境清掃費	10,727	10,482	10,485	10,360	125	1.2
9	教育費	27,748	26,356	25,820	31,234	△ 5,415	△ 17.3
10	公債費	3,119	3,119	3,046	3,339	△ 294	△ 8.8
11	諸支出金	436	436	433	438	△ 4	△ 1.0
12	予備費	300	300	300	300	0	0.0
合 計		289,447	282,502	281,892	278,776	3,116	1.1

※款を越える事業の組み替えが生じたため、編成過程が見えるよう、当初要求時に遡って組み替えを行った。
 ※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

(4) 歳出 (部別)

○ 当初要求からの推移は、以下のとおりです。

(単位：百万円、%)

部 名	平成31年度			平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案)-30当初)	
	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 予算(案)		増減額	増減率
企画経営部	7,681	7,554	7,453	7,257	196	2.7
総務部	51,715	50,764	50,810	50,786	24	0.0
地域力推進部	6,588	5,023	5,011	5,827	△ 816	△ 14.0
観光・国際都市部	3,936	3,988	3,870	2,920	950	32.5
区民部	17,713	17,169	16,716	16,971	△ 255	△ 1.5
産業経済部	4,593	4,337	4,371	3,874	498	12.8
福祉部	70,779	70,729	70,649	71,346	△ 697	△ 1.0
健康政策部	7,028	6,935	7,635	6,554	1,081	16.5
子ども家庭部	55,091	54,364	54,308	51,454	2,854	5.5
まちづくり推進部	4,541	4,106	4,132	3,585	547	15.2
空港まちづくり本部	191	174	174	395	△ 220	△ 55.8
都市基盤整備部	23,891	23,313	23,250	19,838	3,412	17.2
環境清掃部	8,024	7,779	7,782	7,503	279	3.7
会計管理室	76	76	76	74	2	2.7
教育総務部	26,016	24,625	24,088	29,398	△ 5,310	△ 18.1
選挙管理委員会	594	590	590	55	535	969.1
監査事務局	13	13	13	13	0	1.0
議会事務局	974	963	963	926	37	4.0
合 計	289,447	282,502	281,892	278,776	3,116	1.1

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

4 個別事業の予算要求・査定結果の公表

以下の2つの方法で、予算編成過程を公表します。

(1) 区長査定項目等の予算要求・査定結果 (P123~133)

- 公表する事業は、区長査定等で議論した事業から、22事業を選定しました。

《資料の見方》

<p>事業名で他事業との区別が難しい場合は、区別可能になるよう補記しています。</p>		<p>各部から企画経営部に提出された、当初要求額を記載しています。</p>	
<p>部 ○ ○ 部</p>	<p>予算要求の概要</p>	<p>要求と査定経過(単位:千円)</p>	
	<p>【事業名】</p> <p>事業名を記載しています。</p>	<p>当初要求額</p> <p>○ ○</p>	<p>企画経営部長査定後の部からの要求額を記載しています。</p>
	<p>【事業概要】</p> <p>事業の内容を記載しています。</p>	<p>企画経営部長査定後要求額</p> <p>× ×</p>	
	<p>【主な要求内容】</p> <p>予算(案)に対する要求内容を記載しています。</p>	<p>区長査定予算(案)</p> <p>☆ ☆</p>	<p>事業の内容等を検討し、予算の総合調整を行い、平成31年度予算(案)として計上した金額を記載しています。</p>
		<p>査定区分</p> <p>B</p>	
		<p>前年度当初予算額</p> <p>△ △</p>	
			<p>増減</p> <p>◇ ◇</p>
<p>査定の考え方</p> <p>どのような考え方で予算(案)を決定したかを記載しています。</p>	<p>*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ ** ページ</p>		
<p>事業説明資料に該当するページを記載しています。</p>			

(2) 個別事業の予算要求・査定結果 (P134~143)

- 公表する事業は、一般会計における実施計画事業及び新規事業に該当する
172 事業とします。

《資料の見方》

各部から企画経営部に提出された、当初要求額を記載しています。
なお、予算計上事業の変更等により、前回公表した金額と異なる場合があります。

「-」と記載しているのは、事業の組み替えによるものです。

【□□費】

担当部	レベルアップ	重点	事業名	要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
〇〇部	○	○	〇△×□事業	予算(案)の内容を記載しています。	〇〇	××	☆☆	B	△△	××

(単位:千円)

該当する事業に○を記載しています。

企画経営部長査定後の部からの要求額を記載しています。

事業の内容等を検討し、予算の総合調整を行い、平成31年度予算(案)として計上した金額を記載しています。

※査定区分は、(1)・(2) 共通して、以下の3つに類型しています。

査定区分

査定区分	理由
A	要求どおり (部からの当初要求額及び事業内容どおり認める)
B	内容精査(増額を含む) (事業手法、実施時期、単価、数量、回数、箇所数など事業内容を精査したもの)
C	要求を認めない(要求内容の一部を認めないものを含む) (事業の再精査等が必要なため、実施を先送りしたものなど)

(1) 区長査定項目等の予算要求・査定結果

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
企画 経営 部	【事業名】	当初要求額	15,253
	シティプロモーション推進事業		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	15,253
	大田区特有の資源や魅力を効果的に発信することで、地域経済の好循環を生み出し、ひいては区民のシビックプライドの向上につなげるよう、地域ブランドを確立するとともに、総合的なシティプロモーションを推進する。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	15,253
	1 シティプロモーション専用サイト機能拡充・保守運用 2 ブランドメッセージ等の商標登録 3 大田区シティプロモーション戦略会議運営経費 等	査定区分	A
		前年度 当初予算額	-
		増減	-
査定の考え方	大田区の地域資源について、より強力かつ効果的に発信し、訪れたい・住みたいまちとしての対外的な認知度を高めることで、地域経済の活性化につなげることは大変重要である。 各関係機関と連携し、効果的なプロモーション実施につなげることを要望し、要求を認めた。		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		89ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
総務 部	【事業名】	当初要求額	231,672
	生活安全関係事務		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	227,169
	区民の防犯意識を高め、防犯に対する取り組みを行うことにより、区民が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていく。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	227,169
	1 通学路等での青色回転灯装備車によるパトロールの実施 2 防犯カメラ設置費・維持管理費助成 3 特殊詐欺対策のための自動通話録音機の配付 4 自転車盗難防止対策 等	査定区分	B
		前年度 当初予算額	210,693
		増減	16,476
査定の考え方	特殊詐欺の被害状況が依然として増加傾向にあることや、蒲田警察署管内の自転車盗の発生件数が都内警察署でワーストとなる等といった状況の中、引き続き、区民が安全・安心に暮らせるまちづくりをしっかりと遂行していく必要がある。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		63,64ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
地域力推進部	【事業名】	当初要求額	1,199,464
	青少年交流センター管理運営費		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	1,145,716
	大田区青少年交流センター(旧平和島ユースセンター)の再整備については、平成28年度に基本構想・基本計画、平成29年度に基本設計・実施設計、平成30年度から31年度にかけて増築及び大規模改修工事を進めている。	区長査定 予算(案)	1,145,716
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 増築及び大規模改修工事 2 工事監理委託、旅館業営業許可申請図面作成委託 等	前年度 当初予算額	935,050
		増減	210,666
	査定の考え方	大田区青少年交流センターとして設置し、青少年健全育成をはじめ、スポーツ推進及び地域・国際交流の拠点として幅広い区民等の利用が考えられる。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		111ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
地域力推進部	【事業名】	当初要求額	25,707
	区民団体の活動支援		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	25,707
	区民活動団体等の活動支援及び団体の連携・協働の環境整備の推進を図る。	区長査定 予算(案)	25,707
	【主な要求内容】	査定区分	A
	1 地域力応援基金助成事業 2 協働推進講師派遣事業 3 区民活動情報サイト 等	前年度 当初予算額	-
		増減	-
	査定の考え方	地域力応援基金助成事業については大田区区民協働推進会議での提言等を踏まえ、より利用しやすい制度として見直しがされている。その他各事業も合わせて取り組むことで、様々な団体の地域活動をより促進できると考えられ、要求を認めた。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		72ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
観光・国際都市部	【事業名】	当初要求額	606,919
	勝海舟記念館の運営 勝海舟記念館の整備		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	593,864
	日本初の勝海舟記念館として、勝海舟の想いを伝えるとともに、国登録有形文化財の旧清明文庫を活用した施設として、建物の魅力も伝えていく。 開館準備・気運醸成事業・広報を推進するほか、開館後の展示替えも見据えた展示制作を行うなど、魅力ある記念館を運営する。	区長査定 予算(案)	593,864
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 初度調弁及び開館準備経費 2 窓口及びミュージアムショップの業務委託 等	前年度 当初予算額	269,857
		増減	324,007
	査定の考え方	開館に向けての準備、開館後の運営・維持管理、記念館のPRを効果的に行うことが求められる。 平成30年度に設置した勝海舟基金へ、より一層寄附金の確保に努めるとともに、展示資料の購入・修復を適切に進めること等を条件に要求を認めた。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		87・88ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
観光・国際都市部	【事業名】	当初要求額	131,494
	東京オリンピック・パラリンピック推進事業		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	111,792
	大会気運を醸成するため、競技体験会、大会カウントダウンイベント、区ゆかりの選手応援、ブラジル選手団の事前キャンプ等の受入れ、区独自ボランティアの育成研修等を実施する。	区長査定 予算(案)	111,135
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 ブラジル選手団の事前キャンプ受入れ事業 2 おおたウエルカムボランティア事業 3 大会競技種目の普及啓発及び大会気運醸成事業 等	前年度 当初予算額	47,276
		増減	63,859
	査定の考え方	東京2020大会開催に向けて、区民交流等の実施により、気運醸成に有為な事業であるため要求を認めた。 おおたウエルカムボランティア事業については、活動したボランティアを大会開催後も訪日外国人への観光案内等の担い手として協力してもらえるようなスキームを構築すること等を条件に要求を認めたが、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		105,106,107ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
産業 経済 部	【事業名】	当初要求額	377,669
	羽田空港跡地における産業交流拠点の形成		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	313,694
	羽田空港跡地第1ゾーン整備事業を推進するため、空港跡地関連業務委託により、拠点の整備や産業交流施設の機能構築を図る。 まち開きを翌年に控えることから、区内産業への経済波及効果が着実にもたらされるよう、国内外企業や研究機関へのPRや誘致、取引環境の整備等を行っていく。	区長査定 予算(案)	308,694
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 建設モニタリング業務 2 スタートアップとものづくり企業の連携創出実証実験 3 IoTなどを活用した取引環境の整備 4 区施策活用スペースの開設準備業務 5 海外人材連携構築事業 等	前年度 当初予算額	213,112
		増減	95,582
	査定の考え方	産業交流拠点の開設直前年度であることから、区施策活用スペースの開設をはじめ、より本格的な準備を進めることが求められる。 IoTなどを活用した取引環境の整備のほか、海外人材連携構築事業などについて、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		96,97,98ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
福祉 部	【事業名】	当初要求額	150,302
	事業運営費 (志茂田福祉センター)		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	149,825
	障がい者が地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、身体機能、生活能力向上のための自立訓練を行う。また、18歳以上の知的障害者を対象に、生産活動や生活訓練などの機会を通じて就労支援を行う。 平成31年度は区内障がい者作業所ネットワーク支援事業を実施する。	区長査定 予算(案)	149,825
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 事業運営費 (一部業務委託含む) 2 「おおむすび」ブランドを活用した販売促進イベント立案・取組 3 新規受注先開拓、自主生産品PR等の情報発信充実 等	前年度 当初予算額	143,417
		増減	6,408
	査定の考え方	障がい者の工賃アップ、勤労意欲の向上のため、複数の障害者施設のネットワーク強化に資する事業として、モデル事業として要求を認めた。 なお、必要経費の精査により、当初要求から減額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		47ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
福祉部	【事業名】	当初要求額	486,386
	事業運営費(短期入所事業) 事業運営費(発達障がい児支援事業)		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	486,386
	平成31年3月にグランドオープン予定の障がい者総合サポートセンター(B棟)内診療所の空床を活用し、医療的ケアを必要とする重症心身障がい者(児)を中心とした短期入所事業を実施する。 併せて、学齢期を中心とした障がい児の相談支援及び放課後等デイサービス事業を実施する。	区長査定 予算(案)	486,386
	【主な要求内容】	査定区分	A
	1 短期入所事業 2 障害児相談支援事業 3 放課後等デイサービス事業 等	前年度 当初予算額	360,447
		増減	125,939
		増減	125,939
査定の考え方	障がい者総合サポートセンター増設棟(B棟)で実施する事業である。障害児(者)地域生活支援拠点として必要な内容であるため、要求を認めた。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		46ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
健康政策部	【事業名】	当初要求額	545,831
	妊婦健康診査		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	545,848
	妊婦が安心して出産できるよう、医療機関に委託して健診を実施する。 また、平成31年度からは、新生児の聴覚障害の早期発見・早期療養を図るために、新生児聴覚検査費用の一部公費負担事業を実施する。	区長査定 予算(案)	545,848
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 妊婦健康診査経費 2 新生児聴覚検査経費 等	前年度 当初予算額	525,654
		増減	20,194
		増減	20,194
査定の考え方	新生児聴覚検査は、新生児の聴覚障害の早期発見・早期療養に効果が見込まれ、都内自治体同時開始予定であるため要求を認めた。 なお、臨時職員単価の改定により、当初要求から増額となった。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		25ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
こども家庭部	【事業名】	当初要求額	1,991,740
	大田区次世代育成支援緊急対策整備事業		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	1,991,740
	認可保育所への整備費補助等により、保育施設の整備促進及び保育環境の充実を図る。	区長査定 予算(案)	1,991,740
	【主な要求内容】	査定区分	A
	1 私立保育園開設補助 (16施設) 2 借地を活用した認可保育所等設置支援 等	前年度 当初予算額	3,141,587
		増減	△ 1,149,847
査定の考え方	現在の待機児童数や直近の入所申込の申請状況等から年齢別の必要定員を加味するとともに、新規開設園の4・5歳児定員縮小と縮小分を活用した1・2歳児の定期利用保育実施により定員拡充を図るなど、欠員にも配慮した内容のため、要求を認めた。		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		22,23ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
まちづくり推進部	【事業名】	当初要求額	327,952
	住宅市街地総合整備事業の推進		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	244,858
	羽田地区において、密集事業により重点整備路線の幅や公園整備等を実施し、災害に強いまちづくりを推進する。 また、平成2年～13年度にかけて西蒲田等の各地区で行った老朽建築物の建替えのうち、建設資金の一部融資あっせんを行った分を対象に最長20年間の利子補給を行う。	区長査定 予算(案)	244,858
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 羽田地区防災まちづくり 2 建設資金融資利子補給 等	前年度 当初予算額	262,386
		増減	△ 17,528
査定の考え方	羽田地区における防災性の向上、居住環境の総合的な整備等を行っており、引き続き災害に強いまちづくりを促進していく必要がある。これまでの事業手法・効果をしっかりと検証し、着実に成果を上げていくことを条件に要求を認めた。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		65・66ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
まちづくり推進部	【事業名】	当初要求額	666,439
	耐震診断・改修助成		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	644,427
	区内にある耐震性の不足する既存建築物について、改修費用の一部を助成するなどにより、耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを推進する。	区長査定 予算(案)	644,427
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 耐震化助成 2 木造住宅除却助成	前年度 当初予算額	712,788
		増減	△ 68,361
査定の考え方	<p>災害に強いまちづくりのため、耐震化の促進は重要である。特定緊急輸送道路沿道建築物等への耐震化助成、木造住宅除却助成等、それぞれのメニューについて着実に実績を上げていき、耐震化を促進していくことを条件に要求を認めた。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。</p>		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		65・66ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
空港まちづくり本部	【事業名】	当初要求額	185,122
	羽田空港沖合展開跡地利用の推進		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	168,294
	羽田空港沖合展開跡地利用を推進するため、空港跡地関連業務委託を実施するとともに、民間事業者等との連携により「新産業創造・発信拠点」の形成や区民等の理解促進を図る。 また、第1ゾーンの基盤施設整備を進めるとともに、第2ゾーンの既設防潮堤を活用した都市計画緑地整備工事などを進めていく。	区長査定 予算(案)	168,294
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 空港跡地関連業務委託 2 (仮称)多摩川親水緑地工事 等	前年度 当初予算額	387,618
		増減	△ 219,324
査定の考え方	<p>2020年のまちづくりの概成に向けて、「新産業創造・発信拠点」の形成に取り組むとともに、都市計画緑地整備工事等を進めている。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。</p>		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		81・82ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
都市 基盤 整備 部	【事業名】	当初要求額	306,090
	区立水泳場管理運営費		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	172,720
	平和島・東調布・萩中公園水泳場について、利用者が安全・安心に施設を利用できるように必要な整備を行う。また、施設の大規模改修の調整・検討を行う。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	172,720
	<ol style="list-style-type: none"> 平和島公園水泳場施設改修基本計画策定業務委託 平和島公園水泳場改修工事(自動火災報知設備改修) 東調布公園水泳場改修工事(屋内プール棟内面鉄部塗装ほか1件) 萩中公園水泳場改修工事(自動火災報知設備改修ほか4件)等 	査定区分	B
		前年度 当初予算額	49,260
増減		123,460	
査定の考え方	<p>区民の健康づくりの視点から、安全・安心に利用できるよう施設の改修が求められている。また施設の魅力や集客力を高めるため今後の改修計画を策定する。なお、必要な改修箇所の精査などにより、当初要求から減額となった。</p>		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		108~110ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
都市 基盤 整備 部	【事業名】	当初要求額	35,160
	交通安全推進事業		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	32,901
	交通安全計画に基づき各種啓発活動を実施するなど、交通ルールの遵守、交通マナー向上の対策を図り、交通事故のない、安全で快適な住みよいまちを目指す。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	32,901
	<ol style="list-style-type: none"> 各種交通安全教室の実施 各種安全協会補助金 スクエアード・ストレイト自転車安全教室の実施 自転車盗難防止啓発用資材等の購入等 	査定区分	B
		前年度 当初予算額	33,447
増減		△ 546	
査定の考え方	<p>各世代ごとに交通安全の学習の機会や、区民に対する啓発活動を行い、区民が安全・安心に暮らせるまちが求められている。なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。</p>		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		63ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
都市 基盤 整備 部	【事業名】	当初要求額	766,042
	河川維持管理		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	766,042
	内川、呑川の水質を改善するため、総合的な水質浄化対策を研究・検討し、浄化施設や河床整正などによるスカム対策、悪臭対策、ユスリカ対策などを推進する。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	766,042
	1 悪臭防止対策(内川、呑川) 2 高濃度酸素水浄化施設設置工事、河床整正工事(呑川) 3 スカム発生抑制装置委託(呑川) 4 ユスリカ生息調査委託(呑川) 等	査定区分	A
		前年度 当初予算額	833,130
増減		△ 67,088	
査定の考え方	高濃度酸素水浄化施設設置工事をはじめ、悪臭防止対策、河床整正工事等の河川維持管理を継続的に取り組む必要がある。 また、東京都下水道局とも連携しながら、総合的な水質浄化対策を進める事が必要であることから要求を認めた。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		56ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
環境 清掃 部	【事業名】	当初要求額	637,829
	作業運営費(ごみ収集作業)		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	648,424
	区民が安心して快適に暮らせるように、ごみの収集・運搬体制を整備する。 また、循環型社会をより一層推進するため、区民・事業者に対する、ごみの適正分別・排出の指導を実施している。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	648,424
	1 可燃ごみの収集業務委託 2 粗大ごみの中継・自己持込受付業務委託 3 不燃ごみの分別業務委託 4 古布の行政回収業務委託 等	査定区分	B
		前年度 当初予算額	616,230
増減		32,194	
査定の考え方	ごみの収集・運搬体制を整備するために必要な経費である。 古布の行政回収業務委託については、リサイクルの推進に必要な取り組みのため、要求を認めた。 なお、その他ごみの収集・運搬体制の整備に必要な経費が増えたため、当初要求から増額となった。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		55ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
教育総務部	【事業名】	当初要求額	180,354
	国際理解教育の推進		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	182,393
	日本の伝統・文化や異文化を理解するとともに、外国の方々とのコミュニケーション能力の育成や互いの人権を尊重する態度など、国際社会に貢献できる力を育成するための教育活動を推進する。	区長査定 予算(案)	182,393
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 外国語教育指導員派遣委託 2 イングリッシュキャンプ 3 民間機関を活用した英語検定の実施	前年度 当初予算額	161,594
		増減	20,799
	査定の考え方	外国語教育指導員派遣を活用することで、コミュニケーション能力向上の効果が期待できる。 また、英語検定の受験機会を提供することは、英語運用力の現状把握及び卒業後の進路設計へ寄与が期待される。 なお、検定料の改定により、当初要求から増額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		32ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
教育総務部	【事業名】	当初要求額	496,378
	図書館事業費 図書館電算システム		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	496,378
	大田図書館ほか15館における閲覧用資料購入や講演会を実施するとともに、多様化する利用形態や区民ニーズに対応するため、ICタグを活用したシステムを整備し、図書館サービスの充実を図る。	区長査定 予算(案)	496,378
	【主な要求内容】	査定区分	A
	1 閲覧用資料購入費 2 障がい者サービス、文化活動報償費 3 図書館システム保守 4 図書館蔵書・資料のICタグ貼付 等	前年度 当初予算額	345,204
		増減	151,174
	査定の考え方	図書館は、地域で身近に利用できる公共施設であり、幅広い層が利用する生涯学習の場など様々な利活用が考えられる。 図書館へのICタグシステムの導入は、窓口業務が軽減できるほか、レファレンスや案内業務の充実を図り、専門性の高い図書館サービスが提供できるため、要求を認めた。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		78ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
教育総務部	【事業名】	当初要求額	2,803,688
	校舎の改築(小学校・中学校)		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	2,959,875
	区内の小中学校の8割以上の学校が、建築後40年以上経過した校舎棟を保有している。良好な教育環境の確保とともに改築需要の増加に対応するため、平成27年度から年2校ずつ着手している。 平成31年度においても2校の改築に着手するとともに、設計や工事に着手している11校の整備を進める。	区長査定 予算(案)	2,959,875
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 既着手校(11校) 志茂田小学校、志茂田中学校、大森第四小学校、大森第七中学校、 入新井第一小学校、東調布第三小学校、赤松小学校、田園調布小学校、 東調布中学校、矢口西小学校、安方中学校 2 新規着手校(2校)	前年度 当初予算額	8,142,196
		増減	△5,182,321
査定の考え方	良好な教育環境や避難所機能を確保する取り組みである。策定した改築計画を着実に進めていく必要がある。 なお、改築計画の見直しにより、事前工事の追加等が生じ、当初要求から増額となった。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		29・30ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
地域力推進部・福祉部・こども家庭部	【事業名】	当初要求額	1,512,217
	(仮称)新蒲田一丁目複合施設の整備		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	869,630
	子どもの生活環境の向上、地域活性化につながる地域活動の場の充実、切れ目のない支援を行う高齢者施設の充実の3つのコンセプトを基に、施設整備を行う。	区長査定 予算(案)	869,630
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 区民活動支援施設(地域力推進部) 2 地域包括支援センター(福祉部) 3 新蒲田保育園(こども家庭部) 4 中高生ひろば(こども家庭部)	前年度 当初予算額	-
		増減	-
査定の考え方	複合施設として整備することで、乳幼児から高齢者まで様々な世代が利用しやすい地域拠点となり、幅広い区民等の利用が考えられる。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		73・74ページ	

(2) 個別事業の予算要求・査定結果

※一般会計における実施計画事業及び新規事業を抽出しています。

【総務費】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
総務部	○		男女平等推進センター 管理運営費	ワーク・ライフ・バランスの啓発、女性の就労支援(再チャレンジ等)、修繕工事費等	61,178	61,178	61,178	A	53,756	7,422
総務部			事業費	ワーク・ライフ・バランスの啓発、女性の就労支援(再チャレンジ等)、男女共同参画に関する意識調査等	20,464	20,317	20,317	B	18,813	1,504
総務部			自己啓発支援	資格取得支援、大学院科目等履修支援等	4,885	4,885	4,885	A	4,885	0
総務部	○		職場研修支援	新人育成リーダー研修の実施等	4,038	4,038	4,038	A	3,845	193
総務部	○		職場外研修	各種研修の実施	14,608	14,113	14,113	B	13,546	567
企画経営部			区報の発行	1・11・21日号、新年号、臨時号の発行	176,438	176,438	176,438	A	180,969	△ 4,531
企画経営部			区政PR刊物物の発行	大田区政ファイル、大田区くらしのガイド等の発行	10,213	10,186	10,186	B	9,787	399
企画経営部	○		大田区ホームページの提供	大田区ホームページの提供	14,615	14,615	14,615	A	13,922	693
企画経営部	○		ケーブルテレビ番組の提供	ケーブルテレビ番組の制作	18,804	18,804	18,804	A	14,885	3,919
企画経営部	○	○	シティプロモーション推進事業	シティプロモーションの推進	15,253	15,253	15,253	A	—	—
企画経営部			企画課事務費	施策推進に関する各種調査・研究経費等	63,356	73,295	73,295	B	59,234	14,061
企画経営部		○	公民連携の推進	公民連携の推進	11,155	11,155	11,155	A	0	11,155
総務部			災害時要援護者対策の推進	災害時要援護者支援体制づくり	7,229	7,229	7,229	A	6,244	985
総務部	○	○	備蓄物品の維持管理	避難所用備蓄物品の購入	106,331	76,039	76,039	B	37,644	38,395
総務部	○		非常食糧の備蓄	避難所用非常食料の購入	68,653	68,653	68,653	A	53,406	15,247
総務部	○	○	生活安全関係事務	青色回転灯車パトロールの強化、防犯カメラ設置支援等	231,672	227,169	227,169	B	210,693	16,476
地域力推進部		○	区民活動支援施設	(仮称)新蒲田一丁目複合施設の整備	798,207	467,387	467,387	B	—	—
福祉部		○	地域包括支援センター	(仮称)新蒲田一丁目複合施設の整備	159,222	89,312	89,312	B	—	—
こども家庭部		○	新蒲田保育園	(仮称)新蒲田一丁目複合施設の整備	433,005	245,812	245,812	B	—	—

【総務費(つづき)】

(単位:千円)

担当部	レベル アップ	重点 課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
こども家庭部		○	中高生ひろば	(仮称) 新蒲田一丁目複合施設の整備	121,783	67,119	67,119	B	—	—
地域力推進部		○	青少年交流センター管理運営費	再整備にあたっての増築及び大規模改修工事費等	1,199,464	1,145,716	1,145,716	B	935,050	210,666
地域力推進部		○	管理代行費	大田区青少年交流センターの管理代行費	137,586	137,586	137,586	A	0	137,586
地域力推進部		○	その他運営費	大田区青少年交流センターの運営費	99,540	103,273	103,273	B	0	103,273
地域力推進部			区民活動の育成と基盤づくり	NPO・区民活動フォーラムの開催、区民活動コーディネーター養成講座の実施等	5,419	5,419	5,419	A	—	—
地域力推進部	○	○	区民団体の活動支援	地域力応援基金助成事業、区民活動情報サイトの運営等	25,707	25,707	25,707	A	—	—
地域力推進部	○		区民活動支援施設	区民活動支援施設の運営	25,804	25,804	25,804	A	—	—
地域力推進部	○		特別出張所管理運営費	各特別出張所の管理運営費、18色の特色ある地域づくり冊子作成等	592,427	579,306	565,713	C	485,564	80,149
地域力推進部		○	田園調布地区公共施設の整備	(仮称) 田園調布せせらぎ公園文化施設の新築工事等	1,256,489	319,251	319,251	B	592,702	△ 273,451
地域力推進部	○	○	大森西地区公共施設の整備	(仮称) 大森西二丁目複合施設の基本設計・実施設計委託等	145,574	84,640	84,640	B	25,000	59,640
地域力推進部	○	○	蒲田西地区公共施設の整備	蒲田西特別出張所大規模改修(長寿命化)工事等	156,550	48,350	48,350	B	65,917	△ 17,567
観光・国際都市部	○		来訪者受け入れ環境の整備	大田区ウェルカムショップ・まちかど観光案内所等への支援等	45,855	44,207	44,207	B	44,287	△ 80
観光・国際都市部			観光まちづくりの支援	(一社) 大田観光協会補助事業、大田の観光にぎわい創出補助事業等	72,567	71,567	71,567	B	67,180	4,387
観光・国際都市部	○	○	おおたの観光魅力発信事業	おおたの観光魅力発信事業	59,947	51,827	28,998	B	43,276	△ 14,278
観光・国際都市部			観光情報センター等の運営	大田区観光情報センター・大田区観光情報コーナー(羽田空港国際線旅客ターミナル構内)の運営	54,141	53,940	53,940	B	53,072	868
観光・国際都市部			観光課事務費	大田区観光推進連絡協議会の運営等	6,067	5,865	5,865	B	5,898	△ 33
観光・国際都市部			国際都市事業	18色の国際都市事業の支援、国際都市おおた大使事業等	3,305	2,790	2,790	B	4,667	△ 1,877
観光・国際都市部			運営費補助	(一財) 国際都市おおた協会への運営費補助	50,467	49,570	49,570	B	51,329	△ 1,759
観光・国際都市部	○	○	事業費補助	(一財) 国際都市おおた協会への事業費補助	42,840	40,887	40,887	B	27,116	13,771

【総務費(つづき)】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
観光・国際都市部			地域文化の振興	「洗足池 春宵の響」実行委員会補助金等	6,228	5,881	5,881	B	16,980	△ 11,099
観光・国際都市部			多文化共生のネット ワークづくり	タブレット通訳サービス、国際交流員の配置等	12,526	11,362	11,362	B	37,367	△ 26,005
観光・国際都市部			事業費	郷土博物館の特別展、企画展の開催	16,119	16,119	16,119	A	17,290	△ 1,171
観光・国際都市部	○	○	勝海舟記念館の運営	記念館の開設準備及び運営に関する経費	118,083	105,498	105,498	B	46,594	58,904
総務部			勝海舟基金積立金	勝海舟基金への積立	87,006	87,006	87,006	A	0	87,006
都市基盤整備部		○	区立水泳場管理運営費	公園水泳場の維持管理運営費	306,090	172,720	172,720	B	49,260	123,460
観光・国際都市部 都市基盤整備部	○	○	大田スタジアム維持管理	大田スタジアム施設改修工事等	2,937,685	2,936,664	2,936,664	B	651,400	2,285,264
観光・国際都市部	○	○	東京オリンピック・パラリンピック推進事業	事前キャンプ等受入れ事業、おおたウエルカムボランティア事業、大会気運醸成事業等	131,494	111,792	111,135	B	47,276	63,859
観光・国際都市部	○	○	勝海舟記念館の整備	記念館の整備費	488,836	488,366	488,366	B	223,263	265,103

【福祉費】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
福祉部	○		社会福祉協議会の運営	大田区社会福祉協議会に対する助成	220,189	220,440	220,440	B	194,730	25,710
福祉部			成年後見制度利用促進・支援事業	成年後見制度利用促進・支援事業	10,946	10,671	10,671	B	4,799	5,872
福祉部			生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立支援事業	153,834	153,834	153,834	A	154,472	△ 638
福祉部			ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり事業	ユニバーサルデザインのまちづくり事業の推進	8,199	4,974	4,974	C	6,284	△ 1,310
福祉部			グループホームの整備促進	グループホーム施設整備費補助	20,000	20,000	20,000	A	20,000	0
福祉部			地域活動支援センター	精神障害者地域生活安定化支援事業	212,809	212,809	212,809	A	211,924	885
福祉部			施設管理費	志茂田福祉センターの施設管理費	17,136	17,136	17,136	A	19,583	△ 2,447
福祉部	○	○	事業運営費	志茂田福祉センターの運営費	150,302	149,825	149,825	B	143,417	6,408
福祉部			自立訓練事業	志茂田福祉センターにおける自立訓練事業の実施	27,761	27,761	27,761	A	27,706	55

【福祉費(つづき)】

(単位:千円)

担当部	レベル アップ	重点 課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
福祉部	○		施設管理費	上池台障害者福祉会館の施設管理費	105,365	104,248	104,248	C	26,809	77,439
福祉部			事業運営費	上池台障害者福祉会館の運営費	49,932	49,758	49,758	B	51,326	△ 1,568
福祉部			事業委託	上池台障害者福祉会館の事業委託費	16,692	16,692	16,692	A	15,941	751
福祉部	○		生活介護事業	上池台障害者福祉会館における生活介護事業の実施	103,157	102,894	102,894	B	26,301	76,593
福祉部			馬込分場運営費	上池台障害者福祉会館馬込分場の運営費	6,101	6,101	6,101	A	6,276	△ 175
福祉部	○		施設管理費	障がい者総合サポートセンターの施設管理費	116,434	115,687	115,687	B	85,247	30,440
福祉部			事業運営費	障がい者総合サポートセンターの運営費	396,446	395,969	395,969	B	391,305	4,664
福祉部	○	○	事業運営費(短期入所事業)	障がい者総合サポートセンター増築部分の短期入所に係る運営費	292,148	292,148	292,148	A	248,926	43,222
福祉部			(仮称)西糶谷への施設整備費補助	特別養護老人ホームの施設整備費の補助	225,720	282,150	282,150	B	56,430	225,720
福祉部			地域密着型サービス施設への施設整備費補助	認知症高齢者グループホーム等の施設整備費の補助	442,616	442,616	442,616	A	447,157	△ 4,541
福祉部			老人クラブ運営助成	シニアクラブ助成、シニアクラブ連合会助成	56,238	56,238	56,238	A	56,654	△ 416
福祉部			シルバー人材センター助成	シルバー人材センターの運営経費補助等	71,605	69,933	69,933	B	80,455	△ 10,522
福祉部			高齢者就労支援事業	元気高齢者に対する就労や社会参加活動に関する情報提供、支援等	32,967	32,646	32,646	B	31,468	1,178
福祉部			高齢者支援施設整備事業	シニアステーション糶谷の事業経費	32,573	32,165	32,165	B	31,139	1,026
福祉部	○	○	おおた介護予防応援事業	介護予防に資する質の高いケアを提供した事業者に対するインセンティブ制度の経費	8,918	8,873	8,873	B	5,832	3,041
福祉部	○		高齢者支え合いネットワークの普及啓発	地域包括支援センターを核とした地域による見守り体制の推進	5,216	5,116	5,116	B	4,418	698
福祉部			地域包括支援センター運営推進	地域包括支援センター運営委託費等	271,038	267,532	267,532	B	253,926	13,606
福祉部		○	地域包括支援センター新設・移転	地域包括支援センター新設・移転経費	63,377	62,924	62,924	B	13,799	49,125
福祉部			施設管理費	老人いこいの家の施設管理費	112,616	111,372	111,372	B	97,553	13,819

【福祉費(つづき)】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
福祉部			運営費	老人いこいの家の運営費	245,913	245,516	245,516	B	225,780	19,736
こども家庭部			定期利用保育室運営補助	定期利用保育室運営補助	83,648	83,648	83,648	A	89,390	△ 5,742
こども家庭部			認証保育所運営補助	認証保育所運営補助	2,047,029	2,093,465	2,093,465	B	2,143,339	△ 49,874
こども家庭部			小規模保育所運営費	小規模保育所運営補助	1,520,100	1,495,753	1,495,753	B	1,439,912	55,841
こども家庭部			家庭福祉員制度経費	家庭福祉員制度経費	168,459	168,459	168,459	A	179,910	△ 11,451
こども家庭部	○	○	保育士人材確保支援事業	保育士人材確保支援事業委託、保育士の処遇改善等	1,414,147	1,410,348	1,410,348	B	1,178,467	231,881
こども家庭部			一時預かり事業・定期利用保育事業に係る運営費補助事業	一時預かり事業・定期利用保育事業運営経費補助	209,066	173,306	173,306	B	239,617	△ 66,311
こども家庭部		○	大田区次世代育成支援緊急対策整備事業	私立認可保育園の開設支援等	1,991,740	1,991,740	1,991,740	A	3,141,587	△ 1,149,847
こども家庭部			子育て支援課事務費	学童保育料等収納事務委託経費等	10,480	10,206	10,206	B	8,510	1,696
こども家庭部			児童相談所開設準備	開設準備のためのアドバイザーの活用	690	690	690	A	690	0
こども家庭部			施設管理費	区立児童館等の施設管理費	354,607	356,169	356,169	B	374,344	△ 18,175
こども家庭部	○		事業運営費	区立児童館等の運営費	969,538	961,113	961,113	C	883,785	77,328
こども家庭部			非常勤職員雇用等	区立児童館等の非常勤職員・臨時職員の雇用経費	402,146	402,146	402,146	A	468,779	△ 66,633
こども家庭部	○		放課後ひろば事業	放課後ひろば運営委託	1,166,182	1,165,873	1,165,873	B	1,114,587	51,286
こども家庭部	○		子ども家庭支援センター事業	子ども家庭支援センターにおける虐待対応力強化等	215,156	206,035	206,035	B	197,531	8,504
福祉部			施設管理費	こども発達センターわかばの家の施設管理費	20,343	19,993	19,993	B	18,049	1,944
福祉部			心身障害児訓練施設等事業運営費	こども発達センターわかばの家への利用者送迎バス運行委託経費等	28,092	28,092	28,092	A	27,908	184
福祉部			通所施設事業運営費	こども発達センターわかばの家における早期支援事業、相談支援事業、地域支援事業等の実施	337,754	333,557	333,557	B	325,622	7,935
福祉部	○	○	事業運営費(発達障がい児支援事業)	障がい者総合サポートセンター増築部分の発達障がい児支援事業に係る運営費	194,238	194,238	194,238	A	111,521	82,717

【福祉費(つづき)】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
こども家庭部			保育園入所者運営費	民間保育園入所者運営費	12,179,991	12,229,640	12,229,640	B	9,791,191	2,438,449
こども家庭部			民間保育所に対する法 外援護	民間保育所に対する法外援護	7,055,716	7,049,102	7,049,102	B	5,493,987	1,555,115
こども家庭部		○	新蒲田保育園の改築	新蒲田保育園の改築	58,921	57,671	57,671	B	41,115	16,556

【衛生費】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
健康政策部		○	受動喫煙防止対策	たばこセミナーの開催、受動喫煙防止対策に係る相談窓口の開設、受動喫煙防止対策指導員の任用等	97,624	38,234	36,699	C	—	—
健康政策部			地域医療連携の推進	在宅医療連携推進事業、産科医療施設整備支援事業、病院耐震化支援事業の実施等	91,951	78,190	78,190	B	96,431	△ 18,241
健康政策部	○	○	両親学級	大田区きずなメール配信対象者の拡大、両親学級の開催等	17,406	16,536	16,536	B	7,895	8,641
健康政策部	○	○	すこやか赤ちゃん訪問 (新生児・産婦訪問指導)	すこやか赤ちゃん訪問、出産・育児支援事業かるがも、産後ケア事業、母子保健システムの改修等	155,651	156,576	156,576	B	123,546	33,030
健康政策部		○	妊婦健康診査	妊婦健診費用助成、里帰り等妊婦健診費用助成、新生児聴覚検査費用助成等	545,831	545,848	545,848	B	525,654	20,194

【産業経済費】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
産業経済部	○		区内工場立地・操業環境整備助成事業	ものづくり工場立地助成、ものづくり企業立地継続補助金等	194,177	191,375	191,375	B	183,457	7,918
産業経済部			産業クラスター形成支援事業	障がい者用スポーツ用具の開発	25,000	25,000	25,000	A	90,000	△ 65,000
産業経済部			受発注支援事業	マッチングシステム開発等	100,000	95,000	95,000	B	—	—
産業経済部		○	産業基礎調査	大田区ものづくり産業等実態調査委託、(仮称)大田区産業振興構想策定支援業務委託等	71,830	71,830	71,830	A	10,557	61,273
産業経済部	○	○	羽田空港跡地における産業交流拠点の形成	空港跡地関連委託等	377,669	313,694	308,694	B	213,112	95,582
産業経済部	○		事業費補助	(公財)大田区産業振興協会への事業費補助	459,607	430,286	419,853	B	350,524	69,329
産業経済部			商店街景観整備事業	商店街景観整備計画策定事業補助等	4,844	4,728	4,728	B	5,072	△ 344
産業経済部			産業支援施設指定管理者管理代行	工場アパート、創業支援施設等の管理代行費	196,384	191,438	191,438	B	163,046	28,392

【産業経済費(つづき)】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
産業経済部	○		産業支援施設その他の 維持管理費	工場アパート、創業支援施設等の維持管理	914,406	918,671	884,065	B	293,253	590,812

【土木費】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
都市基盤整備部			公衆便所の新設・改良	池上駅前公衆便所移転整備	7,119	739	739	B	0	739
都市基盤整備部			放置自転車等の撤去・ 保管所の維持管理等	撤去自転車等保管所の維持管理等	271,406	267,543	267,543	B	340,519	△ 72,976
都市基盤整備部	○	○	交通安全推進事業	交通安全運動の推進等	35,160	32,901	32,901	B	33,447	△ 546
都市基盤整備部	○		自転車利用総合対策	自転車等駐車対策協議会の開催等	32,030	32,030	32,030	A	8,639	23,391
都市基盤整備部	○		道路等維持補修	アスファルト舗装工事、路面下空洞 調査箇所補修工事等	2,943,734	2,920,934	2,920,934	B	3,097,632	△ 176,698
都市基盤整備部			都市計画道路の整備	補助線街路第38号線・第43号線・第 44号線の整備	1,240,582	1,240,582	1,240,582	A	1,122,013	118,569
都市基盤整備部	○	○	蒲田駅前広場の再生整 備	東口地下自転車駐車場詳細設計等	237,359	252,856	252,856	B	78,999	173,857
都市基盤整備部			大岡山駅周辺地区の整 備	区画街路第1号線の整備	144,049	144,049	144,049	A	688,012	△ 543,963
都市基盤整備部		○	大森駅周辺地区の整備	大森駅周辺地区の整備	164,412	164,412	164,412	A	0	164,412
都市基盤整備部			桜のプロムナードの整 備	桜のプロムナードの整備	2,078	2,078	2,078	A	143,038	△ 140,960
都市基盤整備部			呑川緑道の整備	呑川緑道の整備	67,627	39,703	39,703	B	42,962	△ 3,259
都市基盤整備部			臨海部散策路の整備	公共溝渠の整備等	254,579	305,916	305,916	B	177,033	128,883
都市基盤整備部	○	○	道路改良事業	オリンピック・パラリンピック施設 周辺道路整備、自転車走行環境整備 等	1,177,623	1,244,182	1,244,182	B	506,984	737,198
都市基盤整備部	○		耐震補強整備	橋梁の耐震補強整備	588,175	588,175	588,175	A	604,309	△ 16,134
都市基盤整備部	○		架替整備	橋梁の架替整備	187,727	187,727	187,727	A	167,454	20,273
都市基盤整備部	○		橋梁の長寿命化	橋梁の長寿命化修繕整備、定期点検	230,855	237,015	237,015	B	305,248	△ 68,233
都市基盤整備部			水質浄化対策の検討・ 推進	総合的な水質浄化による改善効果の 検討委託	7,982	7,982	7,982	A	7,410	572

【土木費(つづき)】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
都市基盤整備部	○	○	河川維持管理	呑川水質浄化対策研究会における水質改善対策、河川清掃等	766,042	766,042	766,042	A	833,130	△ 67,088
都市基盤整備部	○	○	公園等の維持管理	遊具の安心・安全対策工事、公園維持作業委託等	3,059,581	2,855,935	2,855,935	B	2,556,418	299,517
都市基盤整備部			公園管理事務費	拠点公園における公民連携推進	17,037	17,037	17,037	A	18,098	△ 1,061
都市基盤整備部	○	○	新設、拡張等整備	公園改良工事等	856,079	845,802	845,802	B	1,131,444	△ 285,642
都市基盤整備部			新設、拡張用地の購入 (都市計画公園)	都市計画公園予定地の購入	1,577,792	1,344,823	1,344,823	B	387,583	957,240
都市基盤整備部			新設、拡張等整備(都市計画公園)	平和島公園改良工事、昭和島二丁目公園整備等	294,836	294,836	294,836	A	359,255	△ 64,419

【都市整備費】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
まちづくり推進部		○	蒲田駅周辺地区の整備	蒲田駅周辺地区の整備	72,403	72,403	72,403	A	73,028	△ 625
まちづくり推進部		○	大森駅周辺地区の整備	大森駅周辺地区の整備	113,331	122,655	122,655	B	98,663	23,992
まちづくり推進部			京急関連駅周辺のまちづくり	京急蒲田西口、雑色駅周辺地区の整備	18,643	18,643	18,643	A	19,544	△ 901
まちづくり推進部		○	地域拠点駅周辺のまちづくり	池上線沿線駅周辺地区、多摩川線沿線駅周辺地区のまちづくり	28,116	28,116	28,116	A	27,357	759
まちづくり推進部			都市計画の推進	大田区都市計画マスタープランの改定等	27,943	27,943	27,943	A	1,114	26,829
総務部			新空港線整備資金積立 基金積立金	新空港線整備資金積立基金への積立	1,002,183	2,183	2,346	B	1,002,053	△ 999,707
まちづくり推進部		○	新空港線の整備主体の 設立	新空港線の整備主体の設立	180,000	180,000	180,000	A	180,000	0
まちづくり推進部		○	新空港線の整備促進事 業	新空港線の整備促進事業(周知活動等)	2,606	554	554	B	522	32
まちづくり推進部		○	住宅市街地総合整備事 業の推進	羽田地区防災まちづくり推進、建設 資金融資利子補給等	327,952	244,858	244,858	B	262,386	△ 17,528
まちづくり推進部	○	○	都市防災不燃化促進事 業	地区防災道路沿道建物の不燃化建替 え助成	75,146	75,146	75,146	A	72,481	2,665
まちづくり推進部		○	不燃化特区制度を活用 した取組み	不燃化特区区内における不燃化まちづ くり助成等	62,971	62,971	62,971	A	69,926	△ 6,955
まちづくり推進部	○	○	耐震診断・改修助成	既存建築物の耐震診断・改修助成	666,439	644,427	644,427	B	712,788	△ 68,361

【都市整備費(つづき)】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
まちづくり推進部			居住支援協議会	居住支援協議会の運営	333	333	333	A	0	333
空港まちづくり本部	○	○	羽田空港沖合展開跡地 利用の推進	空港跡地関連業務委託等	185,122	168,294	168,294	B	387,618	△ 219,324
まちづくり推進部	○	○	臨海部のまちづくり	空港臨海部まちづくり・交通ネット ワーク等調査	24,100	24,100	24,100	A	15,795	8,305
まちづくり推進部		○	空家等地域貢献活用事 業	空家等地域貢献活用事業の運営委託 等	17,465	17,465	17,465	A	19,398	△ 1,933
まちづくり推進部	○	○	空家対策事業	空家等対策審議会の開催運営、空家 総合相談窓口の運営	22,717	22,717	22,717	A	13,249	9,468

【環境清掃費】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
環境清掃部			地球温暖化対策の推進	省エネルギー型行動様式への転換等	15,442	12,059	12,059	B	44,971	△ 32,912
環境清掃部			水環境の監視	呑川水質浄化対策の推進等	16,778	16,778	16,778	A	12,885	3,893
環境清掃部	○		緑化の推進	18色の緑づくり支援等	60,496	55,343	55,343	B	55,771	△ 428
環境清掃部			車両雇上費	不燃ごみの適正処理及び資源化事業 の推進	1,793,493	1,793,493	1,793,493	A	1,733,626	59,867
環境清掃部			車両等維持管理	ごみ収集車両等の維持管理	50,868	49,571	49,571	C	55,263	△ 5,692
環境清掃部	○	○	作業運営費	可燃ごみの収集等業務委託等	637,829	648,424	648,424	B	616,230	32,194
環境清掃部			行政回収の推進	資源回収の推進、中間処理業務委託 等	1,510,275	1,510,275	1,510,275	A	1,439,211	71,064
環境清掃部			資源の持ち去り防止対 策	資源の持ち去り防止パトロールの実 施	27,191	27,191	27,191	A	25,578	1,613

【教育費】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
教育総務部	○	○	教科用システム等運用	小・中学校ICT環境整備	1,802,637	1,567,741	1,210,150	B	1,114,547	95,603
教育総務部			学校施設改修計画の策 定	長寿命化計画等の策定	66,220	26,136	26,136	B	0	26,136
教育総務部			放課後子ども教室	放課後児童の居場所づくり事業	799,515	799,515	799,515	A	779,235	20,280

【教育費(つづき)】

(単位:千円)

担当部	レベルアップ	重点課題	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 31予算(案)	査定 区分	平成30年度 当初予算額	増減 (31予算(案) -30当初)
教育総務部			文化財保護	歴史散策ガイドブックの作成、区指定文化財の修理事業等	21,585	21,585	21,585	A	13,012	8,573
教育総務部		○	国際理解教育の推進	外国語教育指導員の派遣等	180,354	182,393	182,393	B	161,594	20,799
教育総務部			中学生の海外派遣	中学校2年生56名の海外派遣	36,636	33,498	33,498	C	30,044	3,454
教育総務部			英語教員国際化促進事業	研修の実施(対象:小学校教員)	1,849	1,849	1,849	A	1,767	82
教育総務部		○	図書館事業費	音訳者講習会の実施等	266,098	266,098	266,098	A	253,704	12,394
教育総務部		○	図書館電算システム	図書館システムの運用等	230,280	230,280	230,280	A	91,500	138,780
教育総務部			施設維持管理費	図書館の維持管理	134,620	184,972	184,972	B	148,644	36,328
教育総務部		○	図書館の改築等	池上図書館の移転	38,540	38,540	38,540	A	548,676	△ 510,136
教育総務部		○	校舎の改築	小学校の改築	1,277,570	1,419,782	1,419,782	B	6,744,263	△ 5,324,481
教育総務部		○	校舎の改築	中学校の改築	1,526,118	1,540,093	1,540,093	B	1,397,933	142,160

平成 30 年 7 月 24 日

部	長	} 様
会 計 管 理	者	
教育委員会事務局	教育総務部長	
選挙管理委員会事務局	監 査 事 務 局 長	
議 会 事 務 局 長		

副区長 川 野 正 博
副区長 清 水 耕 次

平成 31 年度 予算編成、組織・職員定数の基本方針について(通知)

1 日本経済の現状と国の動向

我が国の経済は、個人消費、輸出、生産等が持ち直しており、総じて緩やかに回復している。先行きについても、雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復に向かうことが期待される。都内経済についても、個人消費の回復、生産活動の緩やかな持ち直し、雇用情勢の改善を受けて、総じて回復している状況にある。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響についても十分留意する必要がある。

また、「経済財政運営と改革の基本方針 2018」(骨太方針)では、「人づくり革命」、「生産性革命」、「働き方改革の推進」、「新たな外国人材の受入」を掲げ、少子高齢化が進むなか、持続的な経済成長経路の実現に向けた潜在成長率の引き上げを図るとしている。

2 区を取り巻く状況と財政運営の基本的な考え方

区は、「大田区基本構想」で描いた将来像「地域力が区民の暮らしを支え、未来へ躍動する国際都市 おおた」の実現に向け、「おおた未来プラン 10 年」に基づき、多様な施策を展開し、着実に区政運営を図ってきたところである。

長年の重要課題であった羽田空港跡地整備のまちづくりや、新空港線整備の早期実現に向けた取り組みなど大規模プロジェクトが進展し、間近に東京 2020 オリンピック・パラリンピックが控えるなか、区は今後も身近な行政として、区民の暮らしを支える区政運営を着実に推進していく必要がある。

また、さらなる高齢化の進展や子どもを取り巻く環境の変化、度重なる大規模自然災害への対応など、加速度的に高度化・複雑化の様相を呈する区民の生活に直結する新たな諸課題に適切に対応するには、的確な判断のもと、全庁一丸となり、機を逸することなく迅速に取り組まなければならない。

区財政の状況としては、平成に入ってからからの 2 度の大きな経済不況の経験から、基金の計画的な積み増しや特別区債の発行抑制と着実な償還を進めており、現状においては、財政の健全性は維持している。

しかしながら、地方交付税の不交付団体である特別区特有の不安定な歳入構造に加えて、消費税率改定に伴う景気動向や国が進める不合理な税制改正に伴う財源への影響、今後想定される膨大な財政需要を勘案すると、決して予断を許さない状況にある。

こうした状況においても、持続可能な行財政運営を進めていくには、引き続き予算編成における財政規律の維持、資源配分の効率化、公共サービスの効率的な供給の3つの視点を強く意識し目下の喫緊の課題解決を進めるとともに、区民目線に立ち、緊急性・重要性に応じた事業の選択・見直し・再構築に区を挙げて取り組む必要がある。

3 予算編成の基本方針

(1) 予算編成の位置づけ、取り組むべき重点課題等

「大田区基本構想」の中間にあたる平成31年度は、将来像の実現に向けて推進してきた「おおた未来プラン10年」の成果を総点検するとともに、平成29年度に策定した「大田区実施計画」を踏まえ行政の継続性を保ちつつ、新たな一步を踏み出すための重要な年となる。

そのため、平成31年度予算については、「これまでの成果を着実なものとするとともに、将来への懸け橋となる予算」と位置づけ、次の重点課題に特に優先的に取り組むこととする。

《 重点課題 》

- ① 次代を担う子どもたちの未来を拓く力を育み、切れ目なく応援する取り組み
- ② 誰もが、健やかに安全で安心して暮らせるまちづくり
- ③ 多様な主体のつながりによる地域課題の解決を支える取り組み
- ④ 国際都市おおたの実現に向けてのこれまでの成果を、将来につなげる取り組み
- ⑤ 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた取り組み

※予算編成にあたっては、あらゆる局面において以下の視点を踏まえ携わること。

- ・ 財政規律の維持
- ・ 資源配分の効率化
- ・ 公共サービスの効率的な供給

(2) マネジメント機能を発揮した予算編成

「大田区基本構想」に掲げる将来像の実現に向け、「大田区実施計画」の着実な推進のために、施策評価における今後の取組方針を踏まえ、部の経営責任者である部長の適切な経営判断とマネジメントのもと、以下の経営改革の取り組み等に留意の上、予算編成を進めること。

① 一般財源への影響を踏まえた財源捻出

限りある財源を効果的・効率的に配分し、高度化・複雑化する区民ニーズに応えていくためには、一般財源への影響を踏まえ、区民目線に立った事業の選択・見直し・再構築を徹底することにより、財政規律を維持する視点が重要である。そのため、特に新規・レベルアップ事業の財源については、その必要性、緊急性、費用対効果や後年度負担等を検討の上、既存の事業見直し及び新たな財源確保策等によって財源捻出することを原則とする。

なお、事務事業の実施にあたっては、あらゆる機会を捉え、国、都の補助金の動向を的確に把握の上、積極的に活用することを基本とし、財源確保に努めること。

② 事務事業の最適な実施方法の追求

健全財政を堅持しつつ、将来にわたり良質な区民サービスを提供するためには、「区民サ

サービスの質・量・財政負担の最適化を進めることが重要である。そのため、事業構築にあたっては、既存事業も含めて、費用対効果を踏まえ、ICTの活用や業務プロセスの見直しなど、規模の大小にとらわれず事務事業の最適な実施方法を追求すること。

特に、補助金については、「大田区補助金適正化方針」に基づき、必要性、効果、補助率の妥当性等の観点から引き続き見直し・検討を行い、適正な予算要求を行うこと。

③ 部局間連携のさらなる強化

各部局は、多様化・複雑化する行政課題の解決にあたって、区民目線に立ち、所管する部局のみの立場に捉われることなく大田区全体を視野に入れた上で、部局間連携にこれまで以上に努め、類似・重複事業については連携や統合を図り、行政資源の有効活用を図ること。

特にイベントについては、統合・連携等の見直しを進め相乗効果の高い事業を実施すること。なお、夏季など高温時期については、時期や時間の変更・廃止を含め、参加者等の健康面・安全面等に配慮した事業実施に努めること。

(3) 予算編成過程の公表

区民への説明責任を果たし、また区政参画等を促すとともに、予算編成の質の向上を図るため、予算要求の概要等を公表する。

4 組織・職員定数の基本方針

(1) 簡素で効率的な組織整備

効果的な施策展開を図ることができる簡素で分かりやすい組織整備を行うこと。なお、行政需要の変化に柔軟かつ機動的に対応する一方で、行政運営の安定性や継続性の確保の観点から、特に組織整備の必要性と実施時期を適切に判断すること。

(2) 業務の効率化・事務事業の見直し

「大田区スマートワーク宣言」の趣旨を踏まえ、各部局で業務の効率化、事務事業の見直しに取り組むこと。事務事業の見直しにあたっては、優先順位を明らかにした上で必要性を再検証するとともに、施策評価結果を踏まえ事業規模や実施時期について適切に判断すること。

また、引き続き、事業の終期設定や、統合・合同実施による相乗効果の創出など、既存事業の見直しについても積極的に取り組み、更なる効率的かつ効果的な事業執行に努めること。

(3) 効果的な人員配置

「大田区職員定数基本計画（平成29年度～平成33年度）」に掲げる「今後の定数管理の基本的な考え方」を踏まえ、効果的かつ効率的な執行体制の確立に向けた最適な人員配置に努めること。

算定にあたっては、施策評価結果を踏まえるとともに、最少の経費で最大の効果をあげることが出来る所要人員算定を行うこと。

(4) 外部化の再検証

民間活力の活用にあたっては、導入後も継続して効果検証を行い、導入効果が一定の水準を満たしているか確認すること。なお、既存の手法において十分な効果が見込めない、または費用が増大する事態が予想される場合は、他の手法も含め再検討すること。

また、業務の外部化を検証する際には、人件費の縮減分と委託料や指定管理料等を比較検討し、一連のトータルコストと成果を勘案した上で最適な手法を選択すること。

(5) 組織の活性化に繋がる再任用・再雇用職員の活用

再任用職員については、これまで培ってきた知識・経験・能力等を最大限に発揮するとともに、それらを職員に継承し、組織全体のスキルアップに繋がる効果的な活用に努めること。

また、再雇用職員については、担うべき業務の定型度や外部化の可否等の要素を精査した上で業務内容を設定し、再雇用職員の蓄積した経験が区の施策推進に寄与するような活用に努めること。

(6) 適切な非常勤職員の設置及び臨時職員の活用

非常勤職員の活用については、原則として以下の場合とし、その必要性について十分検討の上、判断すること。

- ・ 専門的な知識、技術、経験等を要する職務内容で、外部委託等になじまない、または外部委託等と比較して、より効果的、効率的な事業執行が可能な場合。
- ・ 上述に準じた職務内容で、恒常的であるが短時間勤務による対応で可能な場合。

なお、「効果的、効率的」の判断は、各部局における執行体制及び非常勤職員が担う業務量等を総合的に勘案して行うものとする。

臨時職員の活用については、業務の繁忙期における必要性を十分に見極めた上で計画的に行うこと。

以上の方針のもと、職員全員が能力と英知を結集し、区の将来像の実現に向け全力で取り組むこと。